



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.20
平成31年1月29日
文責 校長 吉尾直樹

女子優勝、男子3位、粘り強くたすきをつなぎました 1月19日 市中学校クラブ対抗駅伝フェスティバル

暖かな日差しの中、久吹ダムで行われた部活動対抗の駅伝フェスティバル。1・2年生でチームを組んで出場するのは初めてでした。女子は序盤から独走し、力強い走りで見事優勝。男子はそれぞれが力を出し尽くし、しっかりとたすきをつなぎ、3位となりました。これも日々の積み重ねの成果です。おめでとう。



2月15日からは県下一周駅伝があり、本校からも、多くの選手が候補に選ばれ練習を重ねています。市内でもインフルエンザが広がっていますので、体調管理に心がけ、力を発揮してほしいと思います。16日は平戸港からのスタートです。応援をよろしくをお願いします。



今年の書き初めでは、筆にあなたはどんな願いを込めましたか

国語科の授業で各学年ともに書き初めを行いました。「感謝の心」や「夢の実現」、「希望に輝く春」など、文字を書くだけでなく、どんな感謝なのか、夢なのかを考えながら筆を走らせたことと思います。新年にあたって決めた今年の目標をもう一度思い出して、自分の今を振り返りましょう。目標に向けた日々の努力を続けていますか。



また、去年は保護者をはじめ多くの方に支えられて、さまざまな活動に取り組んでできました。その感謝の心を胸に、今年も子どもたちは頑張ります。



笑顔いっぱい、水仙の香りの中で走りました 1月27日 水仙ロードレース

前日までの厳しい寒さが嘘のように風も収まり、暖かな日差しが差す中、水仙ロードレースが行われました。それぞれの生徒が自分のベストタイムを越えようと走りました。



走り終わってからは豚汁をみんなであげいただき、笑顔いっぱい大会を終わることができました。浴道の水仙の花も今が見ごろです。



2月 5日 公立高校推薦入学者選抜
12日 ふれあい給食・授業参観

11日～ ディアコンローザ
18日～ 3学期期末テスト

22日に1年生のバクくんのお別れ会をしました。今回、お父さんの仕事の関係で山形県に転校しました。いつも笑顔がすてきで、何事にも真剣に取り組むバクくん。新しい学校でも、その前向きな姿勢で頑張ることと思います。また、会える日を楽しみにしています。

30日には中学校説明会があります。小学校6年生のみなさんの入学を、在校生も今から楽しみにしています。



「竹には節がある。その節があるからこそ、竹は雪にも負けない強さを持つのだ。」

本田宗一郎（実業家／日本）

自動車メーカーHONDAの礎を築いた本田宗一郎。戦前は自動車の部品づくり、そして戦後すぐにホンダ技術研究所をつくり、オートバイの研究からスタートしました。うまくいかない時には、当時世界最高のレースだったマン島レースに勝つという目標を掲げ社員一丸となって努力を続けた、まさに「竹」のような人です。入試、卒業、入学という節目は目の前。その経験が日々の努力があなたを強くします。